

令和8年度脱炭素経営支援事業業務委託
 企画提案コンペに関する質問及び回答

No	質問	回答
(コンペ参加仕様書 5 (1) ア関係)		
1	共同事業体の場合、構成員全員が参加資格確認書類を提出する必要がありますか。	共同事業体の全構成員について参加資格確認書類の提出が必要です。
2	電子調達システム登録が支社で、応募主体が本社の場合、申請書に記載のある添付書類は必要ですか。	添付書類は必要となります。必要書類を提出してください。
(コンペ参加仕様書 5 (1) ウ関係)		
3	企画提案コンペ参加資格確認結果は、本質問を行ったメールアドレスへ通知いただけますか。	企画提案コンペ参加資格確認結果通知は、基本的に電子メールで通知する予定です。 必要に応じてメールアドレスを確認するため、ご担当者様へ電話連絡させていただきます。
(コンペ参加仕様書 5 (3) 関係)		
4	審査は①～⑤の合計 35 点満点で実施されるとの理解でよいですか。	お見込みのとおりです。
(コンペ参加仕様書 5 (4) 関係)		
5	プレゼンテーションを行う人数に制限はありますか。	出席者は1提案者あたり3名以内とします。
(コンペ参加仕様書 15 (2) ア関係)		
6	公募企画書策定時点から、グループ会社等との情報連携は再委託ルールに抵触しますか。	提案書作成のための情報共有のみをもって再委託には該当しません。 また、契約締結後、契約業務の一部を委託する場合について、三重県の承諾を得た場合は再委託することができます。

No	質問	回答
7	受託後に再委託を予定している場合は提案時点で明示すべきですか。	予定している再委託がある場合は、可能な範囲で提案書に記載してください。なお、実際の再委託にあたっては、契約書及び仕様書に基づき県の承認が必要です。
8	再委託について、どの範囲までが「原則禁止の対象外」と判断されますか。	再委託する業務の内容、再委託する業務の契約予定金額、再委託する業務の期間、再委託する必要性及び再委託予定者を選定した理由などを提示いただき、個別に判断します。
(業務委託仕様書 4 関係)		
9	県が重視する成果指標 (KPI) は何ですか。	仕様書に定める各支援の実施及び参加企業数等の目標達成を基本とします。併せて、コンペ参加仕様書 5 (3) 企画提案コンペの審査項目をご確認ください。
10	STEP 1～STEP 3 に最低達成ラインや期待水準はありますか。	仕様書記載の各目標値を満たすことを基本とします。
11	STEP 2・STEP 3 への移行率について目標はありますか。	具体的な移行率の目標は設定していませんが、参加企業の段階的なステップアップにつながるよう提案してください。
12	対象企業の業種や規模の想定はありますか。	県内中小企業等を対象とします。特定業種の限定はありません。
13	参加企業の募集は受託者主体ですか。	受託者主体で実施してください。県も広報等に協力します。
14	STEP 2・STEP 3 の参加企業の選定は、県との共同選定ですか。	基本的には先着順を想定していますが、必要に応じて県と協議を行うものとします。
(業務委託仕様書 4 (1) ア関係)		
15	啓発セミナーについて、複数回開催した場合は、合計参加者数 100 名以上でよいですか。	お見込みのとおりです。

No	質問	回答
16	啓発セミナーを複数回開催した場合、評価上の取扱い（加点等）はありますか。	開催回数のみをもって加点するものではありません。提案全体を総合的に評価します。
17	啓発セミナー参加者 100 名は最低目標ですか。	目標参加者数として設定しています。
18	啓発セミナーの開催時間の指定はありますか。	指定はありません。効果的な内容となるよう提案してください。
19	啓発セミナーの開催時期の指定はありますか。	指定はありません。事業全体の進行を踏まえ適切な時期となるよう提案してください。
20	Scope 3 のうちカテゴリ 5（事業から出る廃棄物）を特に対象としている背景を教えてください。	廃棄物の発生抑制、循環的な利用、減量その他適正な処理に係る事業となるよう、Scope 3（カテゴリ 5（事業から出る廃棄物））について仕様書に記載しています。
21	県内企業の取組事例を事前に提供いただくことは可能ですか。	以下の公開情報を活用してご検討ください。 三重県 地球温暖化対策：三重県脱炭素経営支援事業 三重県 地球温暖化対策：令和 7 年度脱炭素経営支援事業に参加する県内企業を決定しました
22	講師に求める条件はありますか。	仕様書に示す内容について十分な知識・経験を有する者を選定してください。
（業務委託仕様書 4（1）イ関係）		
23	相談窓口 50 件は最低件数ですか。	想定対応件数として設定しています。

No	質問	回答
(業務委託仕様書4 (1) ウ関係)		
24	パンフレットの紙の種類や厚みについて、規定や想定はありますか。	以下を目安に、紙の種類や厚みを選定していただいて差し支えございません。 コート紙 : 135kg 程度 マットコート紙 : 110kg 程度 上質紙 : 90kg 程度
(業務委託仕様書4 (2) 関係)		
25	STEP 2における算定対象は CO ₂ のみという理解でよいですか。	お見込みのとおりです。
26	STEP 2の募集は、STEP 1の参加企業以外にも募集をかけるという認識でよいですか。	お見込みのとおりです。STEP 1の参加企業からの移行を促進しつつ、必要に応じて幅広く募集してください。
(業務委託仕様書4 (2) ア関係)		
27	県指定又は推奨の CO ₂ 排出量管理システムはありますか。	ありません。仕様書の要件を満たすシステムを提案してください。
28	CO ₂ 排出量管理システムとしてクラウド型を求める理由は何ですか。	トライアルとして、参加企業がより容易に排出量を把握できる機会を提供するためです。
29	Scope 3 (カテゴリ 5) の算定方法に指定はありますか。	特定の手法は指定しませんが、合理的かつ説明可能な方法により算定してください。
30	本システムで算定した排出量データなどについて、三重県側で蓄積することなどを想定されていますか。	業務完了報告書として、事業実施の説明に必要と考えられる資料の提出は求めますが、温室効果ガス排出量データなどの詳細情報について、県側で蓄積することは想定していません。
(業務委託仕様書4 (2) イ関係)		
31	コンサルティング支援は Web 実施でも可能ですか。	支援効果が確保される場合は、Web 形式による実施も可能です。

No	質問	回答
32	コンサルティング支援は受託者自身が実施することは可能ですか。	受託者が必要な専門性を有する場合は可能です。
33	システム利用で対応可能な企業が多い場合でも、コンサルティングを提供する企業5社以上を必ず別途募集し、支援を実施するという理解でよいですか。	お見込みのとおりです。
34	「排出構造の簡易分析」とは何を想定していますか。	排出源別の排出量把握や排出割合の分析などにより、どの活動が排出量に大きく影響しているかを把握し、削減検討につなげるための分析を想定しています。
(業務委託仕様書4(2)ウ関係)		
35	Scope 3 (カテゴリ5) の算定対象は、コンサルティング支援対象企業5社ですか。	Scope 3 (カテゴリ5) の算定対象は、STEP 2の支援対象企業(4(2)ア及びイの支援対象企業)となります。
(業務委託仕様書4(3)関係)		
36	STEP 3の募集は、STEP 2の参加企業以外にも募集をかけるという認識でよいですか。	お見込みのとおりです。STEP 2の参加企業からの移行を促進しつつ、必要に応じて幅広く募集してください。
37	スクールの日程分割や期間延長は可能ですか。	仕様書を満たす範囲で提案してください。
38	連携を想定している県内金融機関はありますか。	特定の県内金融機関は指定していません。
39	スクールの1社当たり参加人数の制限はありますか。	特に設けていません。
40	参加者は全講座への参加が必須ですか。	基本的には継続的な参加が望ましいですが、各講座の出席についても選択できる形式を想定しています。なお、詳細な運営方法は提案によるものとします。

	(業務委託仕様書 5 関係)	
41	加工可能な電子データの形式に指定はありますか。	特に指定はありませんが、県において編集可能な形式で提出してください。
	(業務委託仕様書 6 関係)	
42	中間報告等の頻度に指定はありますか。	契約後に協議のうえ決定します。